

2017年度一般社団法人上田青年会議所  
委員会基本方針・事業計画及び予算（案）

|        |                                |
|--------|--------------------------------|
| 委員会名   | ちいき共育実践委員会                     |
| 委員長    | 荻原 昌真                          |
| 副委員長   | 村松 慎吾                          |
| 幹事副委員長 | 中村 悠基                          |
| 委員     | 尾鷲 哲夫 酒巻 杏里 佐藤 優貴 高藤 鐘一 ニノ宮 克彦 |

表の書式変更

◆基本方針

「子どもは無限の可能性をもっている」大人がよく使う子どもへの期待の言葉です。子どもは可能性を信じ、も本当に無邪気に夢を語ります。可能性を信じているからです。ただ、夢を追い求めることは本人の力だけでは容易ではなく、大人になってもに近づくにつれて、変わらぬ夢を語り、目指し続けている人は、少ないのが現状であると感じます。や、追い求めることは少なくなっています。夢を語り、追い求めることは本人の力だけでは容易ではありません。子どもをとりまく親をはじめとした大人が、子どもの可能性を信じ、環境を作り応援することがとても重要であると考えますになってきます。

書式変更：インデント：最初の行：1字

—子どもは純粋で真剣で、~~ず~~与えられた環境で精一杯学び、成長していきます。その環境の多くは大人が作り出しています。であるのなら、コミュニケーションの手法や遊びの形、活動範囲を大人の感覚で選別せず、最大限の可能性を残したままの環境を用意することが、子どもの可能性を信じることになるのではないかと考えました。そして、その可能性を広げ、夢を実現していく力になるのは、自分が期待されていることを感じることで考えた。

書式変更：インデント：最初の行：1字

—本年度の、ちいき共育実践委員会は、大人と子どもが、共に新たな一歩を踏み出したいとなるような心への刺激を与え受け、大人が抱く期待を子どもが感じられる場を提供して参ります。

◆事業計画

- ・メンバー全員による会員拡大運動の実施
- ・公益目的支出計画に基づいた事業の実施
- ・子供と親が体験を通じて驚きを感じ育つ事業の実施事業（5-5月例会）
- ・子供が地域の大人と共に新たな経験を通じて希望を描く事業の実施事業（8-8月例会）

書式変更：行頭文字または番号を削除

書式変更：インデント：最初の行：1字、行頭文字または番号を削除

◆予算

| 適用     | 総予算     | 事業収入 | 外部資金    | 備考 |
|--------|---------|------|---------|----|
| 5-5月例会 | 400,000 | 0    | 0       |    |
| 8-8月例会 | 200,000 | 0    | 400,000 |    |
|        |         |      |         |    |
|        |         |      |         |    |
| 合計     | 600,000 | 0    | 400,000 |    |

書式変更：フォント：10.5 pt

書式変更：右揃え、右：0 mm

書式変更：右揃え

書式変更：右揃え、右：0 mm

書式変更：右揃え

書式変更：右揃え